

県民の森の植物 69 ウスノキ (ツツジ科スノキ属)

山地の林縁や岩場などに生えるブルーベリーの仲間の落葉低木。緑色の若い枝は稜があり、芽吹きたての新葉は紅く、森のなかでその美しさは一際目立ちます。花は5～6月頃。緑白色の釣り鐘型の愛らしい花です。花のあとに出来る赤い実は、先端がくぼみ、餅つきの「臼」に似ている特徴ある形で、名の由来にもなっています。果実は稜があって角ばっているので「カクミノスノキ（角実の酢の木）」の別名もあります。酸味があって甘くて美味しい実です。七滝登山道などで見られます。



芽吹いたばかりの新葉 5/10



花 5/30



果実 8/21